

令和7年度に京都市立高等学校において使用する教科書採択  
各教科選定の考え方

教科書選定にあたっての考え方

教科名 国語

- 知識技能の習得が可能となるような基本的な教材から、思考力・判断力・表現力を養うことのできる応用的な教材まで幅広く収録されていること。最新の論理的・文学的な文章やコラムが豊富であり、図や挿絵等の充実によって学習を楽しむ態度を涵養しうるような学習の手引きとなる工夫がなされており、教科書の内容から他の書籍や文献へとつながる多角的な視点により知識を整理しやすいものであること。また、高等教育での学びにつながる教材が多く収録されており、卒業後にも活用することのできる資質・能力を育成できる内容を含むものであること。
- 読解教材と言語活動の組み合わせによって異なるものの見方や考え方に出会い、言葉による見方・考え方を働かせながら自身の考えを広げたり深めたりできるものであること。そしてそれにより、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことのできるものであること。
- 様々な分野の教材が収録されており、教科等横断の観点からも生徒の言語活動を充実させることができるものであること。また、学ぶことと社会とのつながりを意識できる教材であり、生徒自身の興味を喚起し自己のキャリア形成の方向性と関連づけることができるものであること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 地理歴史

- 基本的事項を明確に整理しその叙述が明解であるとともに、重要事項を網羅しながら、地理的・歴史的事象についてその背景も含めて理解しやすく記述されていること。また、史資料・図版・グラフ等が豊富であり、調査や諸資料から地理や歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能をよりよく身につける工夫がなされていること。
- 地理的・歴史的事象について、社会的事象の地理的・歴史的な見方・考え方を働かせて、概念などを活用し、地理や歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を涵養する工夫がなされていること。
- 生徒が授業・家庭学習を通じて、探究的な活動の中で自ら問いを立て課題を主体的に追究したり、解決したりする活動に取り組む際に活用できるものであり、また、協働的な学習の促進への配慮がなされるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に資するものであること。
- 自己の属する国や地域の理解の上に、他国、他地域との協調関係を築いていく態度や国際社会に主体的に生きる日本人としての資質や道徳性、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を自身のことと捉え、主体的に追究、解決しようとする意欲を喚起する工夫がなされていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名           公 民          

- 生徒が現代の諸課題に対する理解を深めることができるよう、基本的事項をおさえながら分かりやすい記述がされており、また、選択・判断の手掛かりとなる資料・図版・グラフ等が豊富に掲載され、これらの諸資料から適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けやすい構成となっていること。
- 現代の諸課題について、自ら問いをたて、人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせながら、課題を追求したり、解決したりする活動に取り組む際に活用でき、協働的な学習を促進できる内容となっているなど、思考力・判断力・表現力等を育む、主体的・対話的で深い学びの実現への配慮がなされていること。
- 地理歴史科や家庭科をはじめとする、他教科等との横断的な学びを計画しやすい話題の掲載や構成の工夫がみられ、現代の諸課題について多様な視点から多面的・多角的に考察し深い理解につなげることができる内容となっていることや、公職選挙法改正に関わる選挙権年齢の引き下げ・民法の成年年齢の引き下げ等の様々な制度の変化に対応し、人間としての在り方生き方についての自覚や国民主権を担う良識ある主権者として必要な能力と態度を身に付ける内容となっていること。
- グローバル化する国際社会に生きる中で、世界情勢の変化にも対応しつつ多様な価値観を身に付けるとともに道徳性の涵養を目指した学習活動の充実に寄与する視点をふまえていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 数 学

- 基礎から知識・技能の習熟を図り、思考力・判断力・表現力等の育成と伸長のために、適切な例題・問題が設けられている教科書であること。また、記述式の解答作成に適した解説が充実しており、それらの学習を通して主体的・対話的で深い学びへとつなげていくことができる教科書であること。
- 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成するために、主体的・対話的で深い学びに取り組む態度を養うことに適した教科書であること。その観点から、基礎的な考え方を身につけやすいような問題が提示されつつ、発展的な内容を学習できる記述がなされていること。また、知的好奇心を喚起する内容が盛り込まれており、生徒の創造的思考力・表現力を伸ばすものであること。
- 各分野における指導内容が系統的にまとめられており、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培うことができる教科書であること。また多様な生徒の学力伸長に対応するため、基礎から発展にわたって理解を深めるための例題及び演習問題が含まれている教科書であること。さらに、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進することに適した内容が充実していること。
- 最新の時事的な内容にも配慮しつつ基本的事項を網羅し、豊富な解説と資料や図表・グラフ等により視覚的にも見やすく、生徒の多様な学び方への配慮があり、学習意欲を喚起するものであること。幅広い学力の生徒にも配慮した記述がなされ、身近な例や数学が社会でどのように使われているのかなどの具体的な説明がされており、社会参画に向けて主体的に学習に取り組むことができる内容であること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 理 科

- 学習内容が系統的にまとめてあり、基礎的・基本的な知識及び技能に関する事項を重点的に扱いながらも発展的な内容の記述も分かりやすく記載してあること。
- 見通しをもって観察、実験を行うことができ、得られた結果を分析したり、まとめたりする思考力・判断力・表現力等を段階的に培えるように構成されていること。
- 身近な科学的事象に関する探究的内容が記載されており、生徒が主体的かつ意欲的に自然科学への理解を深め、科学技術が社会にどのような影響を与えているのかを考えることができること。
- 私たちの生活の中にある自然現象についての扱いがあり、生命の尊重や自然環境の保全に寄与する態度を育て、道徳性を養うことができること。
- 科学に関する最新研究や科学史、エネルギーや防災教育についての記載があり、これらを用いた言語活動が効果的に行えるように構成されていること。
- 探究的な学習に関する項目があり、その中で、探究の過程全体を生徒が主体的に遂行できるような仕掛けがあることによって、生徒が常に知的好奇心をもって身の回りの自然の事物・現象に関わるようになることや、その中で得た気づきから課題を設定できるという生涯にわたって学び続ける力が育てられること。
- 図・グラフ・写真などが多用されていて、自然現象や自然の中にある原理について視覚的に理解しやすいこと。
- それぞれの学校の特色を生かすことができるよう、教科を横断した学習活動が可能である内容が記載されていること。

- 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るため、体育、保健学習の見方・考え方を働かせるために工夫・配慮がされていること。運動や健康についての自他の課題を発見し、道德教育を踏まえ合理的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養う思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫・配慮がされていること。また、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実させるように配慮がされていること。
- 主体的・対話的で深い学びにつながる観点で工夫・配慮がされていること。また、知識と技能の観点が合わさることも工夫・配慮がされていること。保健体育の授業を通して、健康を保持増進し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することで卒業後までの学習の配慮がされていること。
- 健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、意欲的に学習に取り組めるように工夫・配慮がされていること。また、心身の機能の発達と心の健康の单元などにより学びに向かう力、人間性等にも工夫・配慮がされていること。心の健康や疾病の予防など健康課題の解決に関わる内容や心肺蘇生法の技能に関する内容が工夫・配慮がされていること。
- 学校教育目標の実現を目指し、カリキュラム・マネジメントの視点から、科目「体育」において学ぶスポーツとの多様な関わり方が、科目「保健」の学びにつながるように、する・みる・知る・調べるなどの活動において体系的・継続的に協働することができるような工夫・配慮がされていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 芸術（音楽）

- 生徒一人一人が音楽的な見方・考え方を働かせ、意欲的に学習に取り組めるよう、歌唱や器楽の音楽表現のために必要な「知識及び技能」の習得に関する資料や図解などが充実しており解説がわかりやすいこと。
- 多様な音楽ジャンルから歌唱・器楽・創作・鑑賞の各教材がバランスよく配列されていること。そして、それらの教材を通して、基礎的・基本的な「知識及び技能」の確実な習得と「思考力、判断力、表現力等」の育成を図るため、音楽を形づくっている要素や要素同士の関連が明確に示されていること。
- 主体的・対話的で深い学びへつなげられるよう、活動のポイントが多分に示され、個別最適な学びと協働的な学びを展開しやすいよう工夫されていること。
- 生涯にわたって音楽を愛好する心情を育み、感性を高め、生活や社会の中の音や音楽文化と幅広く関わる資質・能力が育成できるよう、多様な教材が掲載され、音楽の多様性について理解しやすく配慮されていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 芸術(美術)

○思考力、判断力、表現力等を育成する意図が明確に示され、得られた知識や情報をもとに発想力を高め美術表現へ発展させようとする工夫がみられること。基礎的・基本的な知識及び技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がなされていること。美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成するために適切な教科書であること。

○生徒が主体的・対話的に学ぶことができるよう、能動的・体験的な活動など探究意欲を高めるための工夫・配慮がなされ、さらに学んだことを活用して発展的な学習に取り組みやすいよう工夫・配慮がなされていること。生徒が習得した知識及び技能を活用しながら、話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み、多面的・多角的に考察しながら、思考力、判断力、表現力等をつけられるよう工夫・配慮がなされていること。

○表記、表現、写真、図表等が適切かつ正確であることに加え、ユニバーサルデザインの観点から、文字フォント、色の使用、紙面の構成等において見やすく読みやすいよう工夫・配慮がなされていること。また、環境への配慮がなされた素材で制作されていること。表現及び鑑賞の活動が相互に関連付けられているとともに、対象や事象を形、色彩、材料、光などの性質や働き、全体のイメージ等で捉え、生徒が強く表したいことを豊かに発想したり、構想したり、感性や想像力を高めたりしながら、美術の創造活動に取り組み、美術を愛好する心情、心豊かな生活や社会を想像していく態度等を養えるよう工夫・配慮がなされていること。

○生涯、美術を愛好・制作・鑑賞できる資質を養え、かつ過去・現在・未来の美術の動向を想像するに足る内容を有すること。系統的・発展的に学習しやすい題材構成であることに加え、他教科等の学習内容との関連や現代的な教育諸課題との関連が想起しやすく、また他校種との接続や家庭・地域との連携についても工夫・配慮がなされていること。

○生徒が人権の重要性を学び、人間としての生き方について考察できるための工夫・配慮がなされ、基本的人権の尊重の精神及び道徳性を身に付けられるよう、人権教育や道徳教育の視点に立った内容が積極的に取り上げられていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 芸術（工芸）

○学習課題や目標の明示、適切なまとめや振り返り活動の設定など、生徒が基礎的・基本的な知識・技能の内容を確実に習得できるよう工夫・配慮がなされていること。

○対象や事象を形、色彩、素材、光などの性質や働き、全体のイメージや作風、様式等で捉え、思いや願いなどから心豊かに発想したり、構想したり、感性や想像力を高めたりしながら、工芸の創造活動の喜びを味わい、工芸を愛好する心情、伝統と文化を尊重しそのよさを継承・発展しようとする態度、豊かな情操等を養えるよう工夫・配慮がなされていること。

○習得した知識・技能を活用しながら、生徒が問題発見・解決的な学習、話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み、多面的・多角的に考察しながら、思考力・判断力・表現力等を身につけられるよう工夫・配慮がなされていること。

○日常生活や社会の中の工芸の働きや工芸の伝統と文化と豊かさに関わる資質・能力を身に付けられるよう、生徒が対象や事象を造形的な視点で捉え、工芸の幅広い創造活動を通して自分なりの意味や価値をつくるなど、造形的な見方・考え方を働かせた活動が適切に取り上げられていること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 芸術（書道）

○適切な図版が選定されており、解説が工夫されるなど、書道の名跡や名品を鑑賞したり、書に関する見方や考え方を育成したりできるように配慮されていること。古典作品が豊富かつ充実しており、臨書において基礎的な表現力を育成・定着できるように構成されていること。説明の文字が小さすぎず、行間にも余裕があり、図面が大きく鮮明で、広い視点から理解しやすいものであること。

○古典臨書から創作までの幅広い活動が紹介してあり、表現技法や鑑賞について要点がわかりやすく、思考力、判断力、表現力等の能力の育成に資する内容になっていること。漢字仮名交じり書の図版や解説もわかりやすく、鑑賞や創作学習において生徒が主体的に取り組みやすい教科書であること。

○書写から芸術科書道への導入がわかりやすく解説されていること。書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書を学び、書の伝統と文化への知識が得られ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養うものであること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名                      外国語（英語）

(1) 調査研究のための会議の回数	2 回
(2) 選定にあたっての考え方	
<p>① 生きた知識・技能の習得が可能な教材であること          生徒が将来にわたって、英語に親しみ、英語を通じて自身のものの見方を深められるよう、生徒にとって身近な言語材料が使われていることや、題材が生徒の知的好奇心を刺激し、社会や自然に対する積極的な興味を喚起するものであること、多様性尊重の精神が涵養される教材であることなどが求められる。また、中学での既習語彙や文法事項を踏まえながら発展学習を展開し、4技能5領域（読むこと・聞くこと・書くこと・話すこと（発表）・話すこと（やり取り））の伸長を狙った活動が充実している教材であることが求められる。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力をつける教材であること          英語を読むことや聞くことを通して身につける思考力や判断力、そして書くことや話すことを通して身につける表現力を高めるための様々な活動が準備され、文章や図表から正しい情報を正確に読み解き、論理的に思考・吟味して活用する力を育む教材であることが求められる。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む姿勢を促す教材であること          生涯にわたって学び続ける力を習得できるよう、自ら学ぶ意欲を引き出す工夫がされていること、課題解決的な学習を促し、考えや意見を英語で発信・提案する素材が用意されていること、英語を学ぶことで習得したものの見方や考え方を今後社会・世界の中で生かそうとする態度を育むことができること、探究能力を伸長する工夫がされていることが求められる。</p>	



教科書選定にあたっての考え方

教科名 \_\_\_\_\_ 情報 \_\_\_\_\_

- 情報と情報技術についての基本的な知識・技能を習得させるために、内容が整理されていること。生徒にとって身近な題材や、写真やイラスト等の視覚からの情報が多く含まれているものであること。
- 実生活と学習内容との関連が理解できるよう、学習内容に関連する実践例やコンテンツが豊富に掲載され、思考力・判断力・表現力等が育成できるような内容が豊富に含まれているものであること。
- 多様な他者と共に生き、学び合い、広い視野と豊かな感性を働かせる人材の育成に向け、人間性の涵養を目指した学習活動の充実に寄与するものであること。
- 生徒の知的好奇心を刺激するような発展的内容や、他教科と関連する内容についても触れられているなど、探究活動がおこないやすいものであること。
- 生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、他者との対話や協働が活発になり、課題解決能力・実践力を養えるものであること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 理 数

○様々な事象に関わり、数学的な見方・考え方や理科の見方・考え方を組み合わせるなどして働かせ、探究の過程を通して、課題を解決するために必要な基本的な資質・能力を育成し、特に、多角的に検証方法を考える力、様々なデータの扱い方を習得し適切に表現する力を養う。そのための教科書として、生徒が具体的な活動を通して探究の過程を理解することができるよう、探究の過程における手法が豊富に紹介されているもの。

○自然の事物や現象・法則に関する基礎的な知識・技能を習得させるために、文章による記述が丁寧で分かりやすく、図・グラフ・写真などが充実していて視覚的に捉えやすい。また、思考力・判断力・表現力等の育成のために、実験・実習や探究活動の事例が豊富で、かつ報告書の書き方などについても解説されている。さらに、学びに向かう力、人間性等の涵養のために、科学に関する最新研究の紹介や研究者の伝記、エネルギーや防災、科学の応用など日常生活との関わりについて興味を持たせる工夫がある。

- 工業の各分野において、原理・原則等がわかりやすくまとめてあり、体系的に知識・技術を養成していくことができるよう、発達段階に応じた例や問題が豊富にあること。ものづくり・ことづくりの実践を通し、思考力・判断力・表現力等を育成し、学習意欲の向上を図るための配慮がなされていること。工業に関する知識と身の周りの製品などのつながりを意識した説明や、原理・原則がわかりやすいように、タブレットPCなどICTを有効に活用できるような図表や写真を用いていること。
- 製品やサービスを提供する責任者でもある技術者としての責任と倫理を知り、学びに向かう力、人間性等を養うための工夫がされていること。「こんなものや、こんなまちをつくりたい」という興味関心を引き出し、実現するための方法もしくはヒントが掲載されていること。反面、既存の製品やサービスをよく観察し、完璧がないことを理解し、ものづくり・ことづくりで改善を続ける姿勢の大切さを学ぶことができること。
- 他教科の知識・技能を利用し、工業に関する実践的・体験的な学習活動を通して工業の見方・考え方を活用して思考力や表現力を育むことができる内容となっていること。一方で、工業の学びから他教科の学びに波及するものであること。加速度的に進化する社会に柔軟に対応し、工業に関する課題解決を図る学習を通して、たゆまない努力が必要であるという姿勢を涵養できること。

教科書選定にあたっての考え方

教科名 商 業

- 特性等により様々な困りを抱えた生徒が、商業的な「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を涵養するために、限られた時間の中で効率よく学ぶことができること。さらには、生徒の学びが促進されるよう基礎・基本が簡潔明瞭にまとめてあり、問題がバランスよく配列されていること。
- 商業を学ぶことの楽しさを感じ、学ぶことの意味を考え、主体的に学びに向かっていくことを実現できる教科書であること。視覚的に扱いやすく、補助教材が充実していることなど生徒が自学自習を進めることに適した内容であること。
- 高等学校で新しく学ぶ専門教科として生徒の興味関心を引き、学び直しのきっかけに資すること。ビジネスマナーやマーケティングなどの身近な内容から、会計や関連法規の内容について、体系的な見方・考え方を養うような内容であり、生涯にわたって商業的な見方・考え方を持つことの大切さを認識できる内容であること。

令和7年度京都市立高等学校の採択教科書数について

第1部						
教科	科目	採択数/目録数	教科	科目	採択数/目録数	
国語	現代の国語	6/17	保健体育	保健体育	2/4	
	言語文化	5/17		小計	2/4	
	論理国語	4/13	芸術	音楽Ⅰ	2/4	
	文学国語	4/11		音楽Ⅱ	2/4	
	国語表現	0/2		音楽Ⅲ	0/2	
	古典探究	5/22		美術Ⅰ	3/3	
小計	24/82	美術Ⅱ		2/2		
				美術Ⅲ	0/2	
地理歴史	地理総合	4/7	芸術	工芸Ⅰ	1/1	
	地理探究	2/3		工芸Ⅱ	1/1	
	歴史総合	6/12		書道Ⅰ	5/5	
	日本史探究	4/7		書道Ⅱ	2/4	
	世界史探究	2/7		書道Ⅲ	0/3	
	地図	2/7		小計	18/31	
	小計	20/43				
公民	公共	6/12	外国語	英語コミュニケーションⅠ	8/24	
	倫理	4/5		英語コミュニケーションⅡ	8/24	
	政治・経済	3/6		英語コミュニケーションⅢ	6/23	
	小計	13/23		論理・表現Ⅰ	5/18	
数学	数学Ⅰ	7/19	外国語	論理・表現Ⅱ	4/17	
	数学Ⅱ	6/19		論理・表現Ⅲ	3/13	
	数学Ⅲ	5/14		小計	34/119	
	数学A	6/19		家庭	家庭基礎	4/10
	数学B	6/16			家庭総合	1/6
	数学C	5/13			小計	5/16
	小計	35/100	情報	情報Ⅰ	5/13	
				情報Ⅱ	0/3	
				小計	5/16	
理科	科学と人間生活	1/5	理数	理数探究基礎	2/2	
	物理基礎	4/10		小計	2/2	
	物理	5/9		工業	工業(専)	34/75
	化学基礎	6/12	小計		34/75	
	化学	3/8	商業	商業(専)	2/47	
	生物基礎	6/11		小計	2/47	
	生物	2/5		家庭(専)	家庭(専)	2/10
	地学基礎	5/5			小計	2/10
	地学	1/1	家庭(専)	2/10		
		小計	33/66	小計	2/10	